



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フェリシモ

コード番号 3396 URL <http://www.felissimo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 村上 紀子

TEL 078-325-5555

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	27,514	△8.2	△885	—	△718	—	△754	—
26年2月期第3四半期	29,986	△5.1	△683	—	△383	—	△334	—

(注)包括利益 27年2月期第3四半期 △437百万円 (—%) 26年2月期第3四半期 △177百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	△76.45	—
26年2月期第3四半期	△33.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	39,997	—	26,069	—	65.2	—
26年2月期	40,794	—	26,556	—	65.1	—

(参考)自己資本 27年2月期第3四半期 26,069百万円 26年2月期 26,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 2月期の連結業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,613	△5.2	△335	—	△218	—	△249	—	△25.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期3Q	10,043,500 株	26年2月期	10,043,500 株
27年2月期3Q	180,402 株	26年2月期	180,402 株
27年2月期3Q	9,863,098 株	26年2月期3Q	9,863,098 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
4. 補足情報	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年3月1日～平成26年11月30日）におけるわが国の経済は、個人消費などに弱さがみられるものの、雇用・所得環境の改善傾向が続かなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されています。しかしながら、消費マインドの低下や海外景気の下振れ等が、わが国の景気を下押しするリスクになっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客数の拡大と継続的關係性の構築に積極的に取り組んでまいりました。新規顧客との接点拡大を目的とするサイトの開設や、店舗の開設、外部ECサイトへの出店等を行なってまいりました。また、ダイレクトメールの方式変換などにより休止顧客の呼び戻しを強化いたしました。

顧客数につきましては、ダイレクトメールによる獲得数は前年同期を上回ったものの、期首の顧客数が前年を下回ってスタートしたことと、新聞広告や書店カタログ等による獲得数が想定を下回ったため、延べ顧客数は前年同期と比べて減少いたしました。顧客の購入単価につきましては、高単価商品の購入比率が高まったことにより前年同期を上回りました。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、27,514百万円（前年同期比8.2%減）となりました。売上高が減少したことで、返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は14,333百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

売上高を品目別にみますと、生活関連分野では、「しあわせ生活プログラム」や「Couturier(クチュリエ)」の長期お届け型の商品や余暇関連商品が好調で前年同期を上回りましたが、生活関連分野全体では前年同期を下回りました。また、子ども衣料品、婦人衣料品を含む服飾・服飾雑貨分野全体では前年同期を下回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、ダイレクトメールに関する経費効率を改善させたことにより広告費は前年同期より減少いたしました。さらに、延べ顧客数が減少したことと、商品充足率の改善による別便配送数の減少により、総配送数が減少し、出荷関連費用は減少いたしました。その結果、販売費及び一般管理費は15,218百万円（前年同期比5.6%減）となり、営業損失は885百万円（前年同期は営業損失683百万円）となりました。

営業外損益では、為替差益等の営業外収益が167百万円となり、経常損失は718百万円（前年同期は経常損失383百万円）となりました。また、特別損失として中国子会社である芬理希夢（北京）商貿有限公司及び北京幸福生活貿易有限公司をそれぞれ解散・清算することを決議したことにより関係会社清算損60百万円を計上したことと、新基幹システム稼働に伴い旧基幹システム及び一部のWeb関連システム等を除却したことによる固定資産除却損62百万円を計上したことで、税金等調整前四半期純損失は841百万円（前年同期は税金等調整前四半期純損失386百万円）となり、四半期純損失は754百万円（前年同期は四半期純損失334百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金等の金融資産の減少により前連結会計年度末と比べ797百万円減少し、39,997百万円となりました。なお、平成26年8月に新基幹システムが完成し稼働を開始しております。

負債合計は、仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比べ309百万円減少し、13,928百万円となりました。

純資産合計は、四半期純損失の計上及び剰余金の配当等により前連結会計年度末と比べ487百万円減少し、26,069百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年12月5日に開示いたしました「業績予想及び配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,549	15,783
売掛金	3,438	3,964
有価証券	750	—
信託受益権	1,595	1,716
商品	5,213	5,518
貯蔵品	120	103
未収還付法人税等	54	48
その他	864	941
貸倒引当金	△64	△69
流動資産合計	28,521	28,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,779	1,693
土地	3,984	3,984
その他(純額)	467	543
有形固定資産合計	6,231	6,222
無形固定資産		
ソフトウェア	1,548	4,189
その他	2,637	79
無形固定資産合計	4,186	4,269
投資その他の資産		
投資有価証券	58	176
長期預金	500	—
その他	1,299	1,325
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	1,855	1,500
固定資産合計	12,273	11,992
資産合計	40,794	39,997
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,067	2,392
支払信託	6,687	5,311
販売促進引当金	298	311
その他の引当金	317	478
その他	1,979	2,359
流動負債合計	11,349	10,853
固定負債		
退職給付引当金	2,473	2,600
その他	416	474
固定負債合計	2,889	3,075
負債合計	14,238	13,928

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	20,368	19,564
自己株式	△385	△385
株主資本合計	26,693	25,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	13
繰延ヘッジ損益	5	63
為替換算調整勘定	△144	102
その他の包括利益累計額合計	△137	178
純資産合計	26,556	26,069
負債純資産合計	40,794	39,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	29,986	27,514
売上原価	14,524	13,167
売上総利益	15,462	14,346
返品調整引当金戻入額	136	126
返品調整引当金繰入額	164	140
差引売上総利益	15,434	14,333
販売費及び一般管理費	16,118	15,218
営業損失(△)	△683	△885
営業外収益		
受取利息	13	10
為替差益	184	86
受取補償金	28	13
その他	74	56
営業外収益合計	300	167
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常損失(△)	△383	△718
特別損失		
固定資産除却損	3	62
関係会社清算損	—	60
特別損失合計	3	122
税金等調整前四半期純損失(△)	△386	△841
法人税、住民税及び事業税	31	6
過年度法人税等	65	—
法人税等調整額	△149	△93
法人税等合計	△52	△87
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△334	△754
四半期純損失(△)	△334	△754

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△334	△754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	11
繰延ヘッジ損益	△33	58
為替換算調整勘定	189	246
その他の包括利益合計	157	316
四半期包括利益	△177	△437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177	△437
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年12月5日開催の取締役会において、連結子会社であるFelissimo Universal Corporation of America及び上海芬理希夢時装有限公司の解散及び清算を決議いたしました。

1. 解散及び清算の理由

Felissimo Universal Corporation of Americaは、当社グループにおける経営資産の効率化のため平成23年5月に同社の土地、建物の売却を行った後、新たな事業展開を模索しておりましたが営業活動を停止した状態が続いているため、解散・清算することといたしました。

また、上海芬理希夢時装有限公司は、当社が中国から輸入する商品の生産及び流通加工を行う目的で、平成15年5月に設立いたしました。同社の設立によって、当社が中国から輸入する商品の品質管理面で一定の成果が得られたものの、現地の人件費の高騰が続いていることなどから収益確保が難しい状況となっており、解散・清算することといたしました。

2. 当該子会社の名称、事業内容及び持分比率

(1) 名称	Felissimo Universal Corporation of America	上海芬理希夢時装有限公司
(2) 事業内容	不動産賃貸及びメンテナンス事業 (平成23年5月より営業活動を休止)	衣料品等の生産及び流通加工
(3) 持分比率	当社 (100%)	当社 (100%)

3. 解散及び清算の時期

Felissimo Universal Corporation of Americaにつきましては、平成26年12月5日から現地の法令に従って解散・清算の手続きを開始し、平成26年12月末日までに同社から残余財産の分配を受けました。なお、平成27年3月末日までに清算終了となる見込みであります。

また、上海芬理希夢時装有限公司につきましても、平成26年12月5日から現地の法令に従って解散・清算の手続きを開始しましたが、清算終了までに、1年半から2年程度かかる見込みであります。

4. 当該子会社の状況 (平成26年11月30日現在)

(1) 名称	Felissimo Universal Corporation of America	上海芬理希夢時装有限公司
(2) 資産総額	1,802百万円	500百万円
(3) 負債総額	1百万円	36百万円

5. 当該解散及び清算による損益見込額

現時点における試算では平成27年2月期連結決算において、Felissimo Universal Corporation of Americaの解散・清算に伴い関係会社清算益として約70百万円の特別利益が、上海芬理希夢時装有限公司の解散・清算に伴い関係会社清算損として約75百万円の特別損失がそれぞれ発生することを見込んでおります。ただし、今後の為替相場の動向により変動する可能性があります。

なお、当該解散・清算が営業活動等へ及ぼす重要な影響はありません。

4. 補足情報

販売の状況

販売実績

品目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)			当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
服飾・服飾雑貨	22,244	97.0	74.2	19,928	89.6	72.4
生活関連	7,017	88.7	23.4	6,791	96.8	24.7
その他	724	96.4	2.4	794	109.7	2.9
合計	29,986	94.9	100.0	27,514	91.8	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。